



平成25年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年2月13日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 ダイオーズ
 コード番号 4653 URL <http://www.daiohs.com>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理本部長
 四半期報告書提出予定日 平成25年2月14日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 大久保 真一
 (氏名) 稲垣 賢一

TEL 03-3438-5511

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第3四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第3四半期	11,668	9.1	974	48.7	1,005	54.3	562	64.6
24年3月期第3四半期	10,696	1.3	655	1.5	651	△2.4	341	△13.3

(注) 包括利益 25年3月期第3四半期 725百万円 (318.6%) 24年3月期第3四半期 173百万円 (476.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第3四半期	41.89	—
24年3月期第3四半期	25.45	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期第3四半期	9,356	7,691	7,691	82.2	573.11	
24年3月期	8,888	7,166	7,166	80.6	534.02	

(参考) 自己資本 25年3月期第3四半期 7,691百万円 24年3月期 7,166百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
24年3月期	—	0.00	—	15.00	15.00
25年3月期	—	0.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	15.00	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	15,700	9.2	1,290	52.4	1,330	53.7	730	72.0	54.40

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注)「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第10条の5に該当するものであります。詳細は、添付資料3ページ「2.サマリー情報(注記事項)」に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期3Q	13,439,142 株	24年3月期	13,439,142 株
② 期末自己株式数	25年3月期3Q	19,152 株	24年3月期	19,152 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期3Q	13,419,990 株	24年3月期3Q	13,419,990 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間において当社グループは、以下のような施策を実行しました。

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において当社グループ(当社及び連結子会社)が判断したものであります。

①国内部門

今期末までに完成を掲げました、全国レベルでの年中無休、「365日サービス体制」については当四半期末時点において完成を果たしました。これによりお客様に対するより効果的なサービスを全国レベルでご提供できる環境が整い、顧客満足度の更なる向上を目指してまいります。営業面においては、昨年度より取り組んでおります、営業管理システムが完成し、当四半期終了時点における新規獲得予算を大きく上回る実績を残す事ができました。

増収の牽引役としてはティーサーバー、ボトルウォーターの契約台数が堅調に純増したことと共に、高品質な清掃サービスを提供するカバーオール事業における新規フランチャイズオーナーの加盟も過去最高の加盟人数を獲得できたことが挙げられます。また、管理面においては、営業拠点における運営管理の標準化を目的とした「管理チェックツール」が完成し、今期末までに全拠点での導入を実施します。これらの結果、売上につきましては対前年同期比102.7%の増収、営業利益においても対前年同期比152.1%の増益となり、今期スタートから3四半期連続で増収増益を継続しております。

②米国部門

米国のマクロ景気としては、一進一退は続いているものの回復傾向にあり、当社の営業体制さえ堅固であれば十分に売上成長や利益改善は可能な環境下にあると判断しております。

本年5月にはテキサス州に隣接するオクラホマ州最大のOCS業者をM&Aで統合し、オクラホマシティ支店を、同月にワシントン州スポケーン地区にもM&Aを通じて小規模拠点を新店、開設いたしました。また当第3四半期中においても、10月にはオハイオ州クリーブランド都市圏のOCS事業会社、12月末にはルイジアナ州ニューオーリンズ都市圏の浄水サーバーレンタル事業会社から、それぞれ営業権を取得いたしました。一方、昨年アイオワ州デモイン市場にM&Aをした際に同じ会社から営業譲渡を受けていた同州シーダーフォールズのデポ拠点に関しては、顧客数や売上も少なく市場的に大きな成長も見込めないことから売却・撤退しております。これにより、当社の営業拠点は14州36拠点となっております。

また、進出して3年を経過したテキサス、コロラド両州など、成長過程にある拠点では販売数量が堅調に増加しております。また、前期にシカゴとデトロイトのそれぞれの市場で実行した追加M&Aの貢献も続いており、当第3四半期の総売上高は前年同期比115.8%（ドルベース）となりました。

一方で、経費面では拠点毎に利益を最大化できる「あるべき売上規模」を設定し、その規模に到達するように売上管理をする「モデル経営」を戦略的に導入いたしました。加えて、2006年夏に実施していたシカゴ、デトロイトでの大型買収案件の営業権償却が昨年夏で終了したことにより、前年同四半期との比較上での償却費用負担が大幅軽減されました。それらの結果、営業利益としては前年同期比136.6%（ドルベース）と大幅増加し、増収増益路線が継続しております。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は116億68百万円（前年同期比9.1%増）、売上総利益は68億17百万円（前年同期比10.6%増）、営業利益は9億74百万円（前年同期比48.7%増）、経常利益は10億5百万円（前年同期比54.3%増）、四半期純利益は5億62百万円（前年同期比64.6%増）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末における資産は、前連結会計年度末に比べて4億67百万円増加の93億56百万円となりました。主な要因は、「その他」（無形固定資産）に含まれている顧客リストが4億88百万円、「売掛金」が1億68百万円、「工具、器具及び備品」が1億53百万円増加した一方、「現金及び預金」が3億12百万円減少したこと等によるものです。

負債は、前連結会計年度末に比べて56百万円減少の16億65百万円となりました。主な要因は、「その他」（流動負債）に含まれている未払金が71百万円減少したこと等によるものです。

純資産は、前連結会計年度末に比べて5億24百万円増加の76億91百万円となりました。主な要因は、「利益剰余金」が3億60百万円、「為替換算調整勘定」が1億62百万円増加したこと等によるものです。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

通期の業績につきましては、平成25年2月12日に発表いたしました業績予想と変更はございません。なお、業績予想につきましては、本資料の発表日において入手可能な情報に基づき当社で判断したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想値と異なる場合があります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積もりの変更・修正再表示
(減価償却方法の変更)

当社および国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これによる当第3四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,527,281	2,215,164
売掛金	1,370,118	1,538,420
リース投資資産	223,287	216,251
商品及び製品	488,149	597,124
仕掛品	1,725	3,301
原材料及び貯蔵品	82,585	91,558
繰延税金資産	104,306	90,807
その他	271,441	204,442
貸倒引当金	△43,835	△39,788
流動資産合計	5,025,061	4,917,280
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	678,610	618,497
機械装置及び運搬具(純額)	252,173	270,684
工具、器具及び備品(純額)	569,143	722,917
土地	743,577	668,650
有形固定資産合計	2,243,504	2,280,749
無形固定資産		
のれん	528,801	457,150
その他	320,173	822,630
無形固定資産合計	848,975	1,279,781
投資その他の資産		
投資有価証券	215,143	195,967
レンタル資産	231,673	366,869
繰延税金資産	179,451	172,473
その他	169,214	167,852
投資損失引当金	△24,467	△24,467
投資その他の資産合計	771,015	878,696
固定資産合計	3,863,495	4,439,227
資産合計	8,888,557	9,356,507

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	360,140	380,238
短期借入金	311,642	314,935
未払法人税等	118,733	129,107
未払費用	271,005	252,226
賞与引当金	127,000	94,379
その他	441,853	379,646
流動負債合計	1,630,375	1,550,533
固定負債		
繰延税金負債	44,105	48,579
資産除去債務	29,956	33,564
その他	17,600	32,734
固定負債合計	91,662	114,878
負債合計	1,722,038	1,665,411
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,051,135	1,051,135
資本剰余金	1,119,484	1,119,484
利益剰余金	5,817,670	6,178,490
自己株式	△7,937	△7,937
株主資本合計	7,980,352	8,341,171
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,458	5,114
為替換算調整勘定	△817,291	△655,190
その他の包括利益累計額合計	△813,833	△650,075
純資産合計	7,166,518	7,691,096
負債純資産合計	8,888,557	9,356,507

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
売上高	10,696,359	11,668,897
売上原価	4,531,245	4,851,647
売上総利益	6,165,114	6,817,249
販売費及び一般管理費	5,509,859	5,843,088
営業利益	655,254	974,160
営業外収益		
受取利息	810	427
受取配当金	6,458	7,901
仕入割引	13,142	11,355
為替差益	—	22,724
その他	9,594	8,005
営業外収益合計	30,006	50,414
営業外費用		
支払利息	1,721	1,671
持分法による投資損失	24,426	14,046
為替差損	6,712	—
その他	518	2,977
営業外費用合計	33,379	18,695
経常利益	651,881	1,005,879
特別利益		
固定資産売却益	969	1,133
特別利益合計	969	1,133
特別損失		
固定資産売却損	88	166
固定資産除却損	1,489	405
減損損失	—	12,727
投資有価証券評価損	—	10,208
その他	—	692
特別損失合計	1,577	24,200
税金等調整前四半期純利益	651,273	982,812
法人税、住民税及び事業税	208,860	387,941
法人税等調整額	100,830	32,767
法人税等合計	309,691	420,709
少数株主損益調整前四半期純利益	341,582	562,103
四半期純利益	341,582	562,103

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	341,582	562,103
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△439	1,656
為替換算調整勘定	△171,501	164,270
持分法適用会社に対する持分相当額	3,779	△2,169
その他の包括利益合計	△168,161	163,757
四半期包括利益	173,420	725,861
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	173,420	725,861
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

I 前第3四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注1)	四半期連結損益 計算書計上額 (注2)
	日本	米国	計		
売上高					
外部顧客への売上高	6,120,735	4,575,623	10,696,359	—	10,696,359
セグメント間の内部 売上高又は振替高	48,612	—	48,612	△48,612	—
計	6,169,347	4,575,623	10,744,971	△48,612	10,696,359
セグメント利益	401,299	302,567	703,866	△48,612	655,254

(注) 1 調整額は、セグメント間取引及び振替高の消去であります。

2 セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注1)	四半期連結損益 計算書計上額 (注2)
	日本	米国	計		
売上高					
外部顧客への売上高	6,283,939	5,384,957	11,668,897	—	11,668,897
セグメント間の内部 売上高又は振替高	62,140	—	62,140	△62,140	—
計	6,346,080	5,384,957	11,731,037	△62,140	11,668,897
セグメント利益	610,281	419,889	1,030,170	△56,009	974,160

(注) 1 調整額は、セグメント間取引及び振替高の消去であります。

2 セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

重要性が乏しいため、記載を省略しております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。